堺選手権大会女子競技規則（2022 年度改訂）

アンダーラインは変更された部分を示す

【上級】

日本体操協会採点規則 2022 年版変更規則Ⅱを変更して適用する。

＜跳馬＞

・新型跳馬、**125cm** を使用する。
・2 回の跳躍を実施し、良い方のスコアを有効点とする。
・選手が跳躍板や器械に触れていなければ、3 回目の助走が許される。
（余分な助走の減点は適用されない。）
・種目特有な実施減点に、以下の内容を追加する。

支持局面	・支持が長い	−0.10/0.30/0.50
第 2 空中局面	・ダイナミックさに欠ける	−0.10/0.30/0.50

＜短い演技＞

演技の実施と芸術性の減点がなされる E スコアの最高点は以下の通り：

・ 10.00　もし 6 技以上の実施であれば
・ 8.00　もし 5 技の実施であれば
・ 6.00　もし 4 技の実施であれば
・ 5.00　もし 3 技の実施であれば
・ 4.00　もし 2 技の実施であれば
・ 3.00　もし 1 技の実施であれば

＜A（0.10）の難度を認められる要素＞

以下の要素は 1 技と数えられるが、構成要求には使用できない。

―平均台
・伸身とび　・かかえ込みとび　・前転　・後転

―ゆか
・前方倒立回転　・側方倒立回転　・後方倒立回転

＜難度点（DV）＞

・段違い平行棒、平均台、ゆかでは終末技を含む最大 8 つの高い順からの難度点を数える。（平均台、ゆか･･･アクロバット系 3 つ以上、ダンス系 3 つ以上）

＜終末技＞（段違い平行棒、平均台、ゆか共通）

実施された終末技によって、以下の加点を与える。加点は D スコアに加算される。大過失のある実施にも加点が与えられる。

・A の終末技　＋0.30　・B 以上の週末技　＋0.5

＜構成要求（CR）＞

―段違い平行棒
1．低棒と高棒で少なくとも 1 つ以上の技を実施（開始技と終末技を除く）
2．空中局面を伴う技（終末技を除く）
3．棒に近い回転系の技（空中局面を伴わない）
4．倒立に到達する技

構成減点「低棒から高棒へジャンプして移動する−0.50」は適用しない

―平均台
1．180 度開脚（前後または左右）または左右開脚屈身のリープ、ジャンプを 1 つは含む、少なくとも 2 つの異なるダンス系の技からなる組み合わせ
2．ターン（グループ 3）または接転系の技 / 旋回
3．1 つの空中局面を伴う技を含む、少なくとも 2 つの技からなるアクロバット系シリーズ（同一技でもよい）
4．方向の異なる（前方/側方と後方）アクロバット系の技

―ゆか
1．180 度開脚（前後または左右）または左右開脚屈身の跳躍技を 1 つは含む、2 つの異なるリープまたはホップ（難度表にある）の直接または間接（ランニングステップ、小さなリープ、ホップ、シャッセ、シェネターンが入った）の組み合わせでの移動
2．ひねり（1 回以上）を伴う宙返り
3．前方の宙返りを含むアクロライン（片足踏切の宙返りは除く）
4．後方の宙返りを含むアクロライン

注：構成要求の 2，3，4 はアクロラインの中で実施しなければならない。
アクロラインとは
・1 つの宙返りを含む少なくとも 2 つの空中局面を伴う技の直接の組み合わせからなる。
・最後のアクロラインの後に実施されたアクロバット系の技は、難度点として数えられない。
・アクロラインは 4 本まで認められ、それ以後のアクロラインの難度は難度点として数えられない。

【中級】
堺春季大会競技規則を適用する。ただし、各種目において、以下の禁止技を設ける。

＜禁止技＞
・跳馬・・・宙返りを伴う跳躍技
・段違い平行棒・平均台・ゆか・・・B 難度以上の技（ダンス系の技を除く）

【初級】
10.00 点満点とし、減点については小欠点(0.1)、中欠点(0.2/0.3)、大欠点(0.5)を適用する。

次の技を実施すること。
段違い平行棒、平均台、ゆかにおいて要素を実施しない場合は、1 項目につき各 0.50 点の減点とする。

種目	技・内容
跳馬	開脚とび、閉脚とび、台上前転、前転とびのいずれかの跳躍とする。 （開脚とび、閉脚とび、台上前転：7.00　前転とび：10.00　からの減点とする。） 新型跳馬を使用し、跳馬の高さは **110cm** とする。ラインに関する減点を適用しない。
段違い平行棒	次の技を実施する。（順不同） 1，さかあがり 2，前方支持回転 3，後方支持回転 4，低棒から足裏支持飛び出し（フットおり） ＊すべて低棒のみで実施する。 ＊中間振動（停止）は各 0.30 の減点、落下は各 0.50 の減点とする。
平均台	次の技を実施する。（順不同） 1，180 度開脚（前後または左右）または左右開脚屈身の跳躍技 2，伸身とび 3，ねことび　または　かかえこみとび 4，側転　または　前転 5，片足上 360 度ターン 6，終末技　－　前転とびおり　または　側転とびおり ＊開始技は難度価値のないものでもよい。 ＊各技のつなぎはシャッセ、ステップ、歩、走、ちいさな跳び、台に接した動き、姿勢保持技　等を用いる。 ＊演技時間は 1 分 30 秒までとする。 芸術性…姿勢の良い美しい実施 確実性のある実施 スピーディでリズムの変化のある実施 動き、構成に調和があり芸術的な実施
ゆか	次の技を実施する。（順不同） 1，前転とび 2，ロンダード 3，側転または倒立前転 4，前方倒立回転または後方倒立回転 5，片足踏みきり前後開脚とび 6，片足上 360 度ターン ＊各技のつなぎはシャッセ、ステップ、歩、走、ちいさな跳び、ゆかに接した動き等を用いる。 ＊演技時間は 1 分 30 秒までとする。 芸術性…姿勢の良い美しい実施 確実性のある実施 スピーディでリズムの変化のある実施 音楽と動きが調和した芸術的表現力のある実施